

令和 7 年度
小学校教育課程研究協議会
総合的な学習の時間

- 1 指導と評価の一体化を核とした
授業改善・学習改善の在り方①
- 2 グループ別協議①
「学校における総合的な学習の時間の実践について」
- 3 指導と評価の一体化を核とした
授業改善・学習改善の在り方②
- 4 グループ別協議①
「指導と評価の一体化について」



令和 7 年 7 月 2 3 日 (水)

1

1 指導と評価の一体化を核とした授業改善・学習改善の在り方 ①

総合的な学習の時間の特質

探究的な見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を育成することを目指す。

- (1) 探究的な学習過程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究的な学習のよさを理解するようにする。

- ・ 探究的な見方・考え方を働かせる
- ・ 横断的・総合的な学習を行う

る態度を養つ。

2

1 指導と評価の一体化を核とした授業改善・学習改善の在り方 ①

総合的な学習の時間の特質

- ・ 探究的な見方・考え方を働かせる

各教科等における見方・考え方を総合的に活用して、広範な事象を多様な角度から俯瞰して捉え、実社会・実生活の課題を探究し、自己の生き方を問い続ける。

- ・ 横断的・総合的な学習を行う

教科等の枠を超えて探究する価値のある課題について、各教科等で身に付けた資質・能力を活用・発揮しながら解決に向けて取り組んでいく。



3

1 指導と評価の一体化を核とした授業改善・学習改善の在り方 ①

探究的な学習の指導のポイント

- ・ 学習過程を探究的にすること
- ・ 他者と協働して主体的に取り組む学習活動にすること

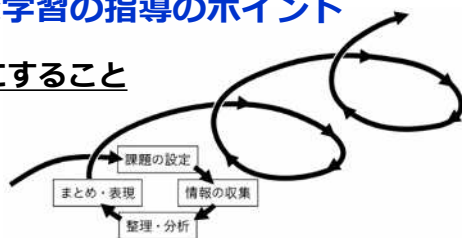


4

1 指導と評価の一体化を核とした授業改善・学習改善の在り方 ①

探究的な学習の指導のポイント

学習過程を探究的にすること



①課題の設定

体験活動などを通して、課題を設定し課題意識をもつ

②情報の収集

必要な情報を取り出したり収集したりする

③整理・分析

収集した情報を、整理したり分析したりして思考する

④まとめ・表現

気付きや発見、自分の考えなどをまとめ、判断し、表現する

5

1 指導と評価の一体化を核とした授業改善・学習改善の在り方 ①

探究的な学習の指導のポイント

他者と協働して主体的に取り組む学習活動にすること

①収集した多様な情報に触れる

情報の多様さと多さは、整理や分析を質的に高める。

②異なる視点から検討ができる

異なる視点や異なる考え方があることの方が、深まる。

③相手意識を生み出したり、仲間意識を生み出したりする

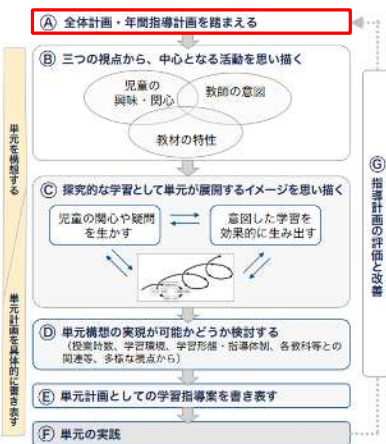
共に学ぶことが個人の学習の質と集団の学習の質を高める。



6

1 指導と評価の一体化を核とした授業改善・学習改善の在り方 ①

A 全体計画と年間指導計画を踏まえる



今、求められる力を高める総合的な学習の時間の展開（小学校編）p.90

7

1 指導と評価の一体化を核とした授業改善・学習改善の在り方 ①

A 全体計画と年間指導計画を踏まえる

児童の実態	総合的な学習の時間 第1の目標	保護者の願い
地域の実態	〇〇小学校 学校教育目標	地域の願い
総合的な学習の時間の目標		
内容		
学年	目標を達成するに必要とされる探究活動	探究課題の解決を通して達成を目指す具体的な態度・能力 思考力、判断力、表現力等
第3学年	〇〇〇	学びに向かう力、人間性等
第4学年	△△△	
第5学年	□□□	
第6学年	◇◇◇	
学習活動	指導方法	指導体制
「探究」その関わりにおいて実際に児童が行う学習活動	学習活動を通じて実施する必要がある指導方法	全校計画を適切に実施するための体制
各教科等との関連	地域との連携	学習の評価 評価の考え方や評価方法、指導計画・学習指導の評価に関する方針、評価活動を充実させるなど
各教科等との関連	地域との連携	近隣の小学校・中学校・高等学校等との連携

図1 総合的な学習の時間の全体計画の様式（例）

今、求められる力を高める総合的な学習の時間の展開（小学校編）p.62

8

1 指導と評価の一体化を核とした授業改善・学習改善の在り方 ①

A 全体計画と年間指導計画を踏まえる

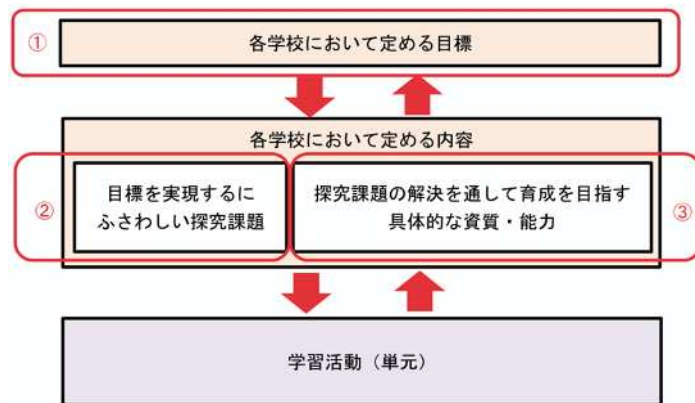
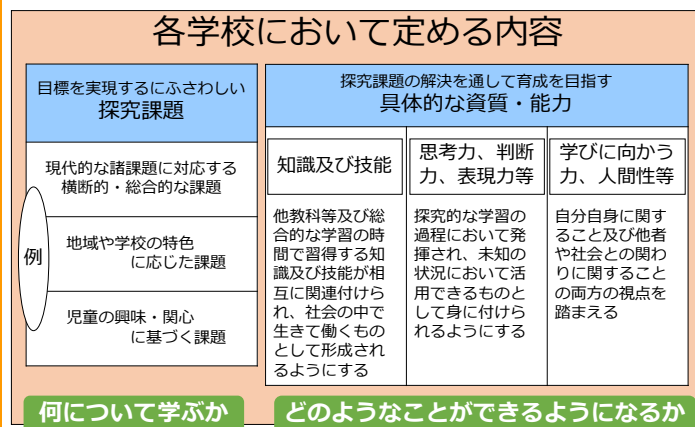


図2 全体計画の三要素と学習活動（単位）の関係

9

1 指導と評価の一体化を核とした授業改善・学習改善の在り方 ①

A 全体計画と年間指導計画を踏まえる



何について学ぶか

どのようなことができるようになるか

11

1 指導と評価の一体化を核とした授業改善・学習改善の在り方 ①

A 全体計画と年間指導計画を踏まえる

【学校において定めた総合的な学習の時間の目標】

探究的な見方・考え方を働かせ、地域の人、もの、ことに関わる総合的な学習を通して、目的や根拠を明らかにしながら課題を解決し、自己の生き方を考えることができるようにするために、以下の資質・能力を育成する。

	(1)	(2)	(3)
目標	地域の人、もの、ことにかかわる探究的な学習の過程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付けるとともに、地域の特徴やよさが分かり、それらが人々の努力や工夫によって支えられていることを理解する。	地域の人、もの、ことの中から問いを見いだし、その解決に向けて見通しをもって調べ、集めた情報を整理、分析し、根拠を明らかにしてまとめ・表現する力を身に付ける。	地域の人、もの、ことについての探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、持続可能な社会を実現するための行動の仕方を考え、自ら社会に参画しようとする態度を養う。

(学習指導要領解説総合的な学習の時間編 P.71 を参考に例示)

※各学校においては、以下に留意して、各学校における総合的な学習の時間の目標を定める。

- ・「第1の目標」を踏まえる。〔第2の1〕
- ・教育目標を踏まえ、育成を目指す資質・能力を示す。〔第2の3(1)〕
- ・他教科等で育成を目指す資質・能力との関連を重視する。〔第2の3(2)〕
- ・日常生活や社会との関わりを重視する。〔第2の3(3)〕

10

1 指導と評価の一体化を核とした授業改善・学習改善の在り方 ①

A 全体計画と年間指導計画を踏まえる

探究課題の例

三つの課題	探究課題の例
横断的・総合的な課題 (現代的な諸問題)	・地域に暮らす外国人とその人たちが大切にしている文化や価値観（国際理解） ・情報化の進展とそれに伴う日常生活や社会の変化（情報） ・身近な自然環境とそこに起きている環境問題（環境） ・身の回りの高齢者とその暮らしを支援する仕組みや人々（福祉） ・毎日の健康な生活とストレスのある社会（健康） ・自分たちの消費生活と資源やエネルギーの問題（資源エネルギー） ・安心・安全な町づくりへの地域の取組と支援する人々（安全） ・食をめぐる問題とそれに関わる地域の農業や生産者（食） ・科学技術の進歩と社会生活の変化（科学技術） など
地域や学校の特色に応じた課題	・町づくりや地域活性化のために取り組んでいる人々や組織（町づくり） ・地域の伝統や文化とその継承に力を注ぐ人々（伝統文化） ・商店街の再生に向けて努力する人々と地域社会（地域経済） ・防災のための安全な町づくりとその取組（防災） など
児童の興味・関心に基づく課題	・実社会で働く人々の姿と自己の将来（キャリア） ・ものづくりの面白さや工夫と生活の発展（ものづくり） ・生命現象の神秘や不思議さと、そのすばらしさ（生命） など

今、求められる力を高める総合的な学習の時間の展開（小学校編）p.70

12

1 指導と評価の一体化を核とした授業改善・学習改善の在り方 ①

探究課題の解決を通して育成を目指す具体的な資質・能力

A 全体計画と年間指導計画を踏まえる

探究課題	探究課題の解決を通して育成を目指す具体的な資質・能力		
	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
地域の伝統や文化とその継承に力を注ぐ人々	・ 捺染ぞめは、地域に伝わる伝統文化であることを理解する。 ・ 調査活動を、目的や対象に応じた適切さで実施することができる。 ・ 地域の伝統文化に関する理解は、捺染ぞめを実現するために解決すべき課題について探究的に学習してきたことの成果であることに気付く。	・ 地域の伝統文化への関わりを通して感じた関心をもとに課題をつくり、解決の見通しをもつことができる。 ・ 課題の解決に必要な情報を、手段を選択して多様に収集し、種類に合わせて蓄積することができる。 ・ 課題解決に向けて、観点に合わせて情報を整理し、考えることができる。 ・ 相手や目的に応じて、わかりやすく表現することができる。	・ 課題解決に向け、自分のよさに気付き、探究活動に進んで取り組もうとする。 ・ 自分と違う意見や考えのよさを生かしながら協働で学び合おうとする。 ・ 地域との関わりの中で、自分にできることを見付けようとする。

13

1 指導と評価の一体化を核とした授業改善・学習改善の在り方 ①

探究課題の解決を通して育成を目指す具体的な資質・能力

A 全体計画と年間指導計画を踏まえる

知識及び技能	概念的な知識の獲得 ① 自在に活用することが可能な技能の獲得 ② 探究的な学習のよさの理解 ③ の3つに配慮して設定することが考えられる。
・ 捺染ぞめは、地域に伝わる伝統文化であることを理解する。 ・ 調査活動を、目的や対象に応じた適切さで実施することができる。 ・ 地域の伝統文化に関する理解は、捺染ぞめを実現するために解決すべき課題について探究的に学習してきたことの成果であることに気付く。	【知識】 ・ 事実に関する知識を関連付けて構造化し、統合された概念的な知識の獲得。 【技能】 ・ いつでも、滑らかに、安定して、素早く行われているような技能の獲得。 【探究的な学習のよさの理解】 ・ 「資質・能力の変容を自覚すること」、「学習対象に対する認識が高まること」、「学習が生活とつながること」などを、探究的に学習してきたことと結び付けて理解。

今、求められる力を高める総合的な学習の時間の展開（小学校編）p.68～

14

1 指導と評価の一体化を核とした授業改善・学習改善の在り方 ①

探究課題の解決を通して育成を目指す具体的な資質・能力

A 全体計画と年間指導計画を踏まえる

思考力、判断力、表現力等	課題の設定 ① 情報の収集 ② 整理・分析 ③ まとめ・表現 ④ の過程で育成されるものとして設定することが考えられる。
・ 地域の伝統文化への関わりを通して感じた関心をもとに課題をつくり、解決の見通しをもつことができる。 ・ 課題の解決に必要な情報を、手段を選択して多様に収集し、種類に合わせて蓄積することができる。 ・ 課題解決に向けて、観点に合わせて情報を整理し、考えることができる。 ・ 相手や目的に応じて、わかりやすく表現することができる。	【課題の設定】例 ・ 複雑な問題状況の中から課題を発見し設定する ・ 解決の方法や手順を考え、確かな見通しをもって計画を立てる 【情報の収集】例 ・ 情報を効率的に収集する手段を選択する ・ 必要な情報を多様な方法で収集し、種類に合わせて蓄積する 【整理・分析】例 ・ 異なる情報の共通点や差異点を見つけ、関係や傾向を明らかにする ・ 事象を比較したり関連付けたりして、確かな理由や根拠をもつ 【まとめ・表現】例 ・ 相手や目的に応じて効果的な表現をする ・ 学習を振り返り、自己の成長を自覚し、学習や生活に生かす

今、求められる力を高める総合的な学習の時間の展開（小学校編）p.71～

15

1 指導と評価の一体化を核とした授業改善・学習改善の在り方 ①

探究課題の解決を通して育成を目指す具体的な資質・能力

A 全体計画と年間指導計画を踏まえる

学びに向かう力、人間性等	「粘り強さ」や「学習の調整」を重視 自他を尊重する「自己理解・他者理解」① 自ら取り組んだり力を合わせたりする「主体性・協働性」② 未来に向かって継続的に社会に関わろうとする「将来展望・社会参画」③ について育成される資質・能力として作成することが考えられる。
・ 課題解決に向け、自分のよさに気付き、探究活動に進んで取り組もうとする。 ・ 自分と違う意見や考えのよさを生かしながら協働で学び合おうとする。 ・ 地域との関わりの中で、自分にできることを見付けようとする。	【自己理解・他者理解】例 ・ 自分の生活を見直し、自分の特徴やよさを理解しようとする ・ 異なる意見や他者の考えを受け入れて尊重しようとする 【主体性・協働性】例 ・ 自分の意思で目標に向かって課題の解決に取り組む ・ 自他のよさを生かしながら協力して問題の解決に取り組む 【将来展望・社会参画】例 ・ 自己の生き方を考え、夢や希望をもち続ける ・ 実社会や実生活の問題の解決に、自分のこととして取り組む

今、求められる力を高める総合的な学習の時間の展開（小学校編）p.74～

16

1 指導と評価の一体化を核とした授業改善・学習改善の在り方 ①

A 全体計画と年間指導計画を踏まえる

総合的な学習の時間の内容				
学年	3年	4年	5年	6年
テーマ	気づき	発見	探究	実践
探究課題	身近な自然環境とそこに 起きている現象の観察	身近な自然環境とそこに 起きている現象の観察	身近な自然環境とそこに 起きている現象の観察	身近な自然環境とそこに 起きている現象の観察
知識	地域のよさや地域に暮ら す人の思いを理解する ことができる。	地域のよさや地域に暮ら す人の思いを理解する ことができる。	地域のよさや地域に暮ら す人の思いを理解する ことができる。	地域のよさや地域に暮ら す人の思いを理解する ことができる。
技能	地域のよさや地域に暮ら す人の思いを理解する ことができる。	地域のよさや地域に暮ら す人の思いを理解する ことができる。	地域のよさや地域に暮ら す人の思いを理解する ことができる。	地域のよさや地域に暮ら す人の思いを理解する ことができる。
探究的な学習 のよさ理解	地域のよさや地域に暮ら す人の思いを理解する ことができる。	地域のよさや地域に暮ら す人の思いを理解する ことができる。	地域のよさや地域に暮ら す人の思いを理解する ことができる。	地域のよさや地域に暮ら す人の思いを理解する ことができる。
課題の設定	身近な環境に関する課題を設定するとともに、解決に 必要な調査方法を明確にし、自分たちチームでグループ 計画を立てることができる。	身近な環境に関する課題を設定するとともに、解決に 必要な調査方法を明確にし、自分たちチームでグループ 計画を立てることができる。	身近な環境に関する課題を設定するとともに、解決に 必要な調査方法を明確にし、自分たちチームでグループ 計画を立てることができる。	身近な環境に関する課題を設定するとともに、解決に 必要な調査方法を明確にし、自分たちチームでグループ 計画を立てることができる。
情報の収集	人に聞いた、図鑑やインターネットなどを用いて調べたりして、 必要な情報を集めることができる。	人に聞いた、図鑑やインターネットなどを用いて調べたりして、 必要な情報を集めることができる。	人に聞いた、図鑑やインターネットなどを用いて調べたりして、 必要な情報を集めることができる。	人に聞いた、図鑑やインターネットなどを用いて調べたりして、 必要な情報を集めることができる。
整理・分析	集めた情報を比較し、整理 することによって、整理し、 必要な情報を集めること ができる。	集めた情報を比較し、整理 することによって、整理し、 必要な情報を集めること ができる。	集めた情報を比較し、整理 することによって、整理し、 必要な情報を集めること ができる。	集めた情報を比較し、整理 することによって、整理し、 必要な情報を集めること ができる。
計画・表現	集めた情報で集めた表現力 を発揮し、表現すること によって、表現力が高ま ることができる。	集めた情報で集めた表現力 を発揮し、表現すること によって、表現力が高ま ることができる。	集めた情報で集めた表現力 を発揮し、表現すること によって、表現力が高ま ることができる。	集めた情報で集めた表現力 を発揮し、表現すること によって、表現力が高ま ることができる。
主体性・ 協働性	身近な人と協力して探究 活動を行うことができる。	身近な人と協力して探究 活動を行うことができる。	身近な人と協力して探究 活動を行うことができる。	身近な人と協力して探究 活動を行うことができる。
自己理解・ 他者理解	探究活動の中で、自分の考 えや意見を表現し、自分の 考えや意見を表現すること ができる。	探究活動の中で、自分の考 えや意見を表現し、自分の 考えや意見を表現すること ができる。	探究活動の中で、自分の考 えや意見を表現し、自分の 考えや意見を表現すること ができる。	探究活動の中で、自分の考 えや意見を表現し、自分の 考えや意見を表現すること ができる。
将来展望・ 社会参画	地域との関わりの中で、自 分の力を発揮することを見 つけようとする。	地域との関わりの中で、自 分の力を発揮することを見 つけようとする。	地域との関わりの中で、自 分の力を発揮することを見 つけようとする。	地域との関わりの中で、自 分の力を発揮することを見 つけようとする。

17

1 指導と評価の一体化を核とした授業改善・学習改善の在り方 ①

A 全体計画と年間指導計画を踏まえる

①分散型

総合的な学習の時間の単元を学期ごとなどいくつかの期間に分けて配列するものである。このとき、単元ごとに取り扱われる探究課題が異なる場合が多い。

②年間継続型

1年間を通じて同じ探究課題で継続的に取り組むものである。ただし、年間を通じて取り組む場合でも、活動には必ずと一定のまとまりがあり、まとまりごとにいくつかの単元に分かれることもあることに留意したい。

③並列型

同じ時期に複数の単元に平行して取り組むものである。この場合、二つの単元の間で探究課題が関連性をもつ場合と相互に独立している場合がある。

④複合型

学年単位の活動と学級単位の活動など、異なる学習形態や学習集団などを組み合わせて取り組むものである。

なお、どの型においても、季節や地域の行事などを中核にしてある期間に集中的に取り組む場合も考えられる。その期間は、総合的な学習の時間を中心として学校生活が組織される場合もある。

19

1 指導と評価の一体化を核とした授業改善・学習改善の在り方 ①

年間指導計画

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
分散型												
年間継続型												
並列型												
複合型												

図2 単元配列のパターン例

今、求められる力を高める
総合的な学習の時間の展開
(小学校編) p.79

18

1 指導と評価の一体化を核とした授業改善・学習改善の在り方 ①

A 全体計画と年間指導計画を踏まえる

年間指導計画には様々な様式があるが、そこに含まれる基本的な構成要素としては、単元名、各単元における主な学習活動、活動時期、予定される時数などがある。これらの要素に加えて、単元のねらい、児童の意識、各教科等との関連、外部講師や異校種との関連などを記す場合もある。

	単元名		主な学習活動		活動時期		予定される時数					
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
総合的な学習の時間	ばくらの小犬を育てよう (20時間) - 前年度から育てている小犬を季節に合わせて世話し、手打ちうどんに挑戦しよう - 小犬の成長や周囲の移り変わりから自然を感じ、自然を感じよう ばくらの小犬から学びたいことをきこう (20時間) - 育てた小犬を育てる楽しみや自分たちの手で収穫し、小犬を育てよう - 小犬の成長や周囲の移り変わりから自然を感じ、自然を感じよう - お世話になった皆さんに手打ちうどんをさそうしよう											
	身近な伝統文化を受け継ごう (18時間) - 地域で大切にされている伝統文化を見付けよう - 餅つきとお雑子の保存に取り組み、お雑子に込められた思いを受け継ごう											

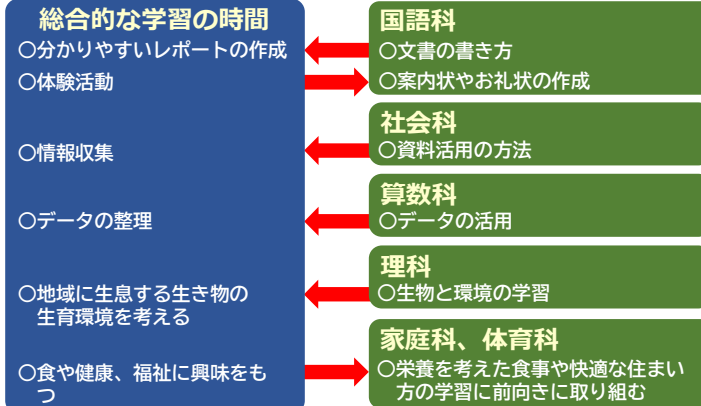
図1 年間指導計画の構成要素

20

1 指導と評価の一体化を核とした授業改善・学習改善の在り方 ①

A 全体計画と年間指導計画を踏まえる

各教科等の関連



21

1 指導と評価の一体化を核とした授業改善・学習改善の在り方 ①

A 全体計画と年間指導計画を踏まえる

各教科等を網羅的に示す年間指導計画の例

年間指導計画(第4学年)										
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
総合的な 学習の時間 (70)	大対決みどり川一山争奪戦(28) ○10月10日(水)実施。みどり川の恵みを生かす。 ○みどり川を愛する者の心を育て、みどり川への思いを伝える。 ○大対決みどり川一山争奪戦の活動を通して、みどり川への思いを伝える。					大対決みどり川一山争奪戦(30) ○10月10日(水)実施。みどり川の恵みを生かす。 ○みどり川を愛する者の心を育て、みどり川への思いを伝える。 ○大対決みどり川一山争奪戦の活動を通して、みどり川への思いを伝える。				
国語 (245)	本に出会う。友だちと出会う。	国語のつなぐ。伝える。つなぐ。伝える。つなぐ。伝える。つなぐ。伝える。	国語のつなぐ。伝える。つなぐ。伝える。つなぐ。伝える。つなぐ。伝える。	国語のつなぐ。伝える。つなぐ。伝える。つなぐ。伝える。つなぐ。伝える。	国語のつなぐ。伝える。つなぐ。伝える。つなぐ。伝える。つなぐ。伝える。	国語のつなぐ。伝える。つなぐ。伝える。つなぐ。伝える。つなぐ。伝える。	国語のつなぐ。伝える。つなぐ。伝える。つなぐ。伝える。つなぐ。伝える。	国語のつなぐ。伝える。つなぐ。伝える。つなぐ。伝える。つなぐ。伝える。	国語のつなぐ。伝える。つなぐ。伝える。つなぐ。伝える。つなぐ。伝える。	国語のつなぐ。伝える。つなぐ。伝える。つなぐ。伝える。つなぐ。伝える。
社会 (90)	住みよい国づくり。地域生活。こまめな生活。					住みよい国づくり。地域生活。こまめな生活。				
算数 (175)	大きな数。円と角。わり算。									
理科 (105)	あたたかくなる。電気のほたる。月の動き。									
音楽 (60)	歌と楽器のひびきを生かそう。									
図工 (60)	粘土や紙。いろいろな形。いろいろな色。									
体育 (105)	縄跳び。かけっこ。リズムダンス。一輪車。									

今、求められる力を高める総合的な学習の時間の展開(小学校編) p.86

22

1 指導と評価の一体化を核とした授業改善・学習改善の在り方 ①

A 全体計画と年間指導計画を踏まえる

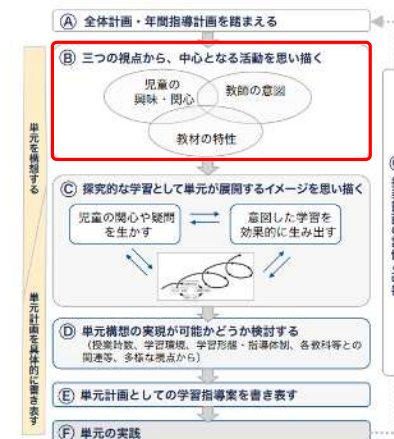
関連教科等を重点的に記載する年間指導計画の例

月	総合的な学習の時間	各教科等の単元名と関連が考えられる資質・能力
4月		理科 たねまきをしよう ・生物は、色、形、大きさなど、姿に違いがあること。また、周辺の環境と関わって生きていること。(知識及び技能) ・植物の育ち方には一定の順序があること。また、その体は根、茎及び葉からできていること。(知識及び技能)
5月	〇〇小 芝生大作戦 その1 校庭に芝生広場を作ろう (30時間)	国語科 虫のくらし ・段落相互の関係に着目しながら、考えとそれを支える理由や事例との関係などについて、叙述を基に捉えること。(思考力、判断力、表現力等)
6月		算数科 水のかさをくらべよう ・身の回りのものの特徴に着目し、単位の関係を統合的に考察すること。(思考力、判断力、表現力等)
7月	〇〇小 芝生大作戦 その2 芝生を元気に育てよう (20時間)	理科 植物の育ち ・身の回りの生物の様子について追究する中で、差異点や共通点を基に、身の回りの生物と環境との関わり、昆虫や植物の成長のきまりや体のつくりについての問題を見だし、表現すること。(思考力、判断力、表現力等)
8月		社会科 農家の一年 ・生産の仕事は、地域の人々の生活と密接な関わりをもって行われていることを理解すること。(知識及び技能)

23

1 指導と評価の一体化を核とした授業改善・学習改善の在り方 ①

B 3つの視点から、中心となる活動を思い描く



24

1 指導と評価の一体化を核とした授業改善・学習改善の在り方 ①

B 3つの視点から、中心となる活動を思い描く

3つの視点から中心となる活動を思い描く

児童の関心や疑問	教師の願い	教材の特性
児童のこれまでの学習の進捗状況や関心や疑問の実態を把握する。 前単元までに高まった児童の興味・関心を、感想や活動の様子、振り返り等から把握する。	どんな資質・能力を育てたいのか？ 全体計画を踏まえて、探究課題の解決を通して、どのような資質・能力を育てたいのか、具体的に考える。	教材と出会う姿を思い描く 児童が、地域の人々との関わりを深め合う姿を思い描くことで、単元の中心的な活動を明確にする。
	授業のイメージを学年で共有する 大まかな指導のイメージを学年会等で話し合い、共有しておくことで、ポイントを押さえた単元計画につなげる。	教材がふさわしいかをウェビングで確かめる 中心の材を「擦染ぞめ」としたとき、教材としての広がりがあるか、どのような対象や活動が考えられるかを予測する。

25

1 指導と評価の一体化を核とした授業改善・学習改善の在り方 ①

B 3つの視点から、中心となる活動を思い描く

3つの視点から中心となる活動を思い描く

児童の関心や疑問	教師の願い	教材の特性
	<単元名> (第5学年 50時間扱い) 「擦染ぞめで自分たちの手ぬぐいを染めよう」	<単元の概要> 型染めの一つである「擦染ぞめ」という地域の伝統文化について、専門家から染めの技術を学び、自分で染める活動を通して、地域に残る伝統のよさやそれらを守る人々の思いを理解し、自分が住む地域に対する親しみと愛着を高める単元である。
		<探究課題> 地域の伝統や文化とその継承に力を注ぐ人々（伝統文化）

今、求められる力を高める総合的な学習の時間の展開（小学校編）p.93～

26

1 指導と評価の一体化を核とした授業改善・学習改善の在り方 ①

B 3つの視点から、中心となる活動を思い描く

3つの視点から中心となる活動を思い描く

児童の関心や疑問	児童のこれまでの学習の進捗状況や関心や疑問の実態を把握する。
米づくりを通して、児童が体験活動や地域の人々と関わる楽しさを感じていることを大切に、単元を構成した。	前単元までに高まった児童の興味・関心を、感想や活動の様子、振り返り等から把握する。

児童の関心や疑問

- 農家の人といっしょにやった田植えがおもしろかったな。もっと地域の人と知り合いたい！
- 今までも体験があって、とっても楽しかったから、今度も楽しいことをいっぱい体験したい！
- 地域へ出て行って、いろんなものを調べたり、つくったりしてみたいな！
- 児童は、地域の人々と一緒に活動したり、教えてもらったりすることを、予想以上に楽しんでいた！それでは、地域の人々とかわれるような単元を考えよう。

自発性 能動性

今、求められる力を高める総合的な学習の時間の展開（小学校編）p.95

27

1 指導と評価の一体化を核とした授業改善・学習改善の在り方 ①

B 3つの視点から、中心となる活動を思い描く

3つの視点から中心となる活動を思い描く

教師の願い	どんな資質・能力を育てたいのか？
次に、どのような力を育てたいか、どのような内容を学んでほしいのかについて、全体計画をもとに考え、中心となる学習活動を具体的に思い描いた。	全体計画を踏まえて、探究課題の解決を通して、どのような資質・能力を育てたいのか、具体的に考える。
授業のイメージを学年で共有する 大まかな指導のイメージを学年会等で話し合い、共有しておくことで、ポイントを押さえた単元計画につなげる。	指導性 具体性 双方向性

今、求められる力を高める総合的な学習の時間の展開（小学校編）p.95

28

1 指導と評価の一体化を核とした授業改善・学習改善の在り方 ①

B 3つの視点から、中心となる活動を思い描く

3つの視点から中心となる活動を思い描く

教材の特性

次に、捺染ぞめという教材の価値を分析した。捺染ぞめを扱うことによって学びうる内容や価値ある体験が可能であるかなど、教材の特性を明らかにした。

教材と出会う姿を思い描く
児童が、地域の人々との関わりを深め合う姿を思い描くことで、単元の中心的な活動を明確にする。

多様性

今、求められる力を高める総合的な学習の時間の展開（小学校編）p.96

29

1 指導と評価の一体化を核とした授業改善・学習改善の在り方 ①

B 3つの視点から、中心となる活動を思い描く

3つの視点から中心となる活動を思い描く

教材の特性

次に、捺染ぞめという教材の価値を分析した。捺染ぞめを扱うことによって学びうる内容や価値ある体験が可能であるかなど、教材の特性を明らかにした。

教材がふさわしいかをウェビングで確かめる
中心の材を「捺染ぞめ」としたとき、教材としての広がりがあるか、どのような対象や活動が考えられるかを予測する。

多様性

今、求められる力を高める総合的な学習の時間の展開（小学校編）p.96

30

1 指導と評価の一体化を核とした授業改善・学習改善の在り方 ①

C 探求的な学習として
単元が展開するイメージを思い描く

単元名「捺染ぞめで自分たちの手ぬぐいを染めよう」

第1小単元「捺染ぞめに出会おう」

課題の設定

情報の収集

まとめ・表現

整理・分析

単元の実践

今、求められる力を高める総合的な学習の時間の展開（小学校編）p.97

31

1 指導と評価の一体化を核とした授業改善・学習改善の在り方 ①

C 探求的な学習として
単元が展開するイメージを思い描く

単元名「捺染ぞめで自分たちの手ぬぐいを染めよう」

第1小単元「捺染ぞめに出会おう」

課題の設定

情報の収集

整理・分析

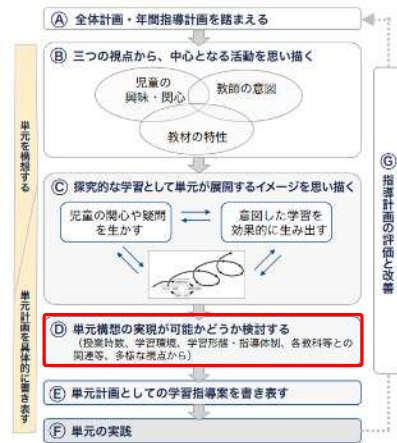
まとめ・表現

今、求められる力を高める総合的な学習の時間の展開（小学校編）p.97

32

1 指導と評価の一体化を核とした授業改善・学習改善の在り方 ①

D 単元構想が実現が可能かどうか検討する



33

2 グループ別協議①

グループ別協議（30分）

<協議題>

各学校における総合的な学習の時間の実践について

<内容>

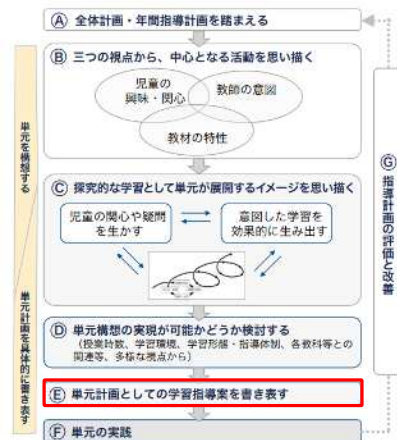
- ①お持ちいただいた資料を配付
- ②自己紹介
- ③交流
 - ・探究課題や活動の概要等
 - ・育成を目指す資質・能力が明確になっているか。
 - ・探究的な学び（課題設定、情報の収集、整理分析、まとめ・表現）になっているか 等

本日の研修から、明日以降各学校で実践につなげられることを明確にさせましょう。

34

3 指導と評価の一体化を核とした授業改善・学習改善の在り方 ②

E 単元計画として学習指導案を書き表す



35

3 指導と評価の一体化を核とした授業改善・学習改善の在り方 ②

E 単元計画として学習指導案を書き表す

単元の計画を具体的に表現するには、以下のような構成要素が考えられる。

- | | |
|--------------------|-------------|
| ○単元名 | ○教師の願い |
| ○単元目標 | ○地域や学校の特徴 |
| ○児童の実態 | ○社会の要請 |
| ○目標を実現するにふさわしい探究課題 | ○学校研究課題との関連 |
| ○単元において育成を目指す資質・能力 | ○各教科等との関連 |
| ○教材について | ○単元の評価規準 |
| ○指導計画・評価計画 | など |

今、求められる力を高める総合的な学習の時間の展開（小学校編）p.91

36

3 指導と評価の一体化を核とした授業改善・学習改善の在り方 ②

E 単元計画として学習指導案を書き表す

総合的な学習の時間 単元指導計画

1. 単元名「捺染ぞめ」の学習のねらいと学習の目標

2. 単元目標

3. 単元設定の理由

(1) 単元設定の理由

4. 単元の学習目標

5. 学習のねらいと学習の目標

6. 単元の学習目標

7. 単元の学習目標

8. 単元の学習目標

9. 単元の学習目標

10. 単元の学習目標

11. 単元の学習目標

12. 単元の学習目標

13. 単元の学習目標

14. 単元の学習目標

15. 単元の学習目標

16. 単元の学習目標

17. 単元の学習目標

18. 単元の学習目標

19. 単元の学習目標

20. 単元の学習目標

21. 単元の学習目標

22. 単元の学習目標

23. 単元の学習目標

24. 単元の学習目標

25. 単元の学習目標

26. 単元の学習目標

27. 単元の学習目標

28. 単元の学習目標

29. 単元の学習目標

30. 単元の学習目標

31. 単元の学習目標

32. 単元の学習目標

33. 単元の学習目標

34. 単元の学習目標

35. 単元の学習目標

36. 単元の学習目標

37. 単元の学習目標

38. 単元の学習目標

39. 単元の学習目標

40. 単元の学習目標

41. 単元の学習目標

42. 単元の学習目標

43. 単元の学習目標

44. 単元の学習目標

45. 単元の学習目標

46. 単元の学習目標

47. 単元の学習目標

48. 単元の学習目標

49. 単元の学習目標

50. 単元の学習目標

51. 単元の学習目標

52. 単元の学習目標

53. 単元の学習目標

54. 単元の学習目標

55. 単元の学習目標

56. 単元の学習目標

57. 単元の学習目標

58. 単元の学習目標

59. 単元の学習目標

60. 単元の学習目標

61. 単元の学習目標

62. 単元の学習目標

63. 単元の学習目標

、

総合的な学習の時間 単元指導計画

1. 単元名「捺染ぞめ」の学習のねらいと学習の目標

2. 単元目標

3. 単元設定の理由

(1) 単元設定の理由

4. 単元の学習目標

5. 学習のねらいと学習の目標

6. 単元の学習目標

7. 単元の学習目標

8. 単元の学習目標

9. 単元の学習目標

10. 単元の学習目標

11. 単元の学習目標

12. 単元の学習目標

13. 単元の学習目標

14. 単元の学習目標

15. 単元の学習目標

16. 単元の学習目標

17. 単元の学習目標

18. 単元の学習目標

19. 単元の学習目標

20. 単元の学習目標

21. 単元の学習目標

22. 単元の学習目標

23. 単元の学習目標

24. 単元の学習目標

25. 単元の学習目標

26. 単元の学習目標

27. 単元の学習目標

28. 単元の学習目標

29. 単元の学習目標

30. 単元の学習目標

31. 単元の学習目標

32. 単元の学習目標

33. 単元の学習目標

34. 単元の学習目標

35. 単元の学習目標

36. 単元の学習目標

37. 単元の学習目標

38. 単元の学習目標

39. 単元の学習目標

40. 単元の学習目標

41. 単元の学習目標

42. 単元の学習目標

43. 単元の学習目標

44. 単元の学習目標

45. 単元の学習目標

46. 単元の学習目標

47. 単元の学習目標

48. 単元の学習目標

49. 単元の学習目標

50. 単元の学習目標

51. 単元の学習目標

52. 単元の学習目標

53. 単元の学習目標

54. 単元の学習目標

55. 単元の学習目標

56. 単元の学習目標

57. 単元の学習目標

58. 単元の学習目標

59. 単元の学習目標

60. 単元の学習目標

61. 単元の学習目標

62. 単元の学習目標

63. 単元の学習目標

64. 単元の学習目標

65. 単元の学習目標

66. 単元の学習目標

67. 単元の学習目標

68. 単元の学習目標

69. 単元の学習目標

70. 単元の学習目標

71. 単元の学習目標

72. 単元の学習目標

73. 単元の学習目標

74. 単元の学習目標

75. 単元の学習目標

76. 単元の学習目標

77. 単元の学習目標

78. 単元の学習目標

79. 単元の学習目標

80. 単元の学習目標

81. 単元の学習目標

82. 単元の学習目標

83. 単元の学習目標

84. 単元の学習目標

85. 単元の学習目標

86. 単元の学習目標

87. 単元の学習目標

88. 単元の学習目標

89. 単元の学習目標

90. 単元の学習目標

91. 単元の学習目標

92. 単元の学習目標

93. 単元の学習目標

94. 単元の学習目標

95. 単元の学習目標

96. 単元の学習目標

97. 単元の学習目標

98. 単元の学習目標

99. 単元の学習目標

100. 単元の学習目標

今、求められる力を高める
総合的な学習の時間の展開
(小学校版) p.98～

3 指導と評価の一体化を核とした授業改善・学習改善の在り方 ②

E 単元計画として学習指導案を書き表す

総合的な学習の時間 単元指導計画

1. 単元名「捺染ぞめ」の学習のねらいと学習の目標 (50 時間扱い)
2. 単元目標
3. 単元設定の理由
- (1) 児童の実態から

児童たちは、前期、手ぬぐいについての調査や体験活動を行った。古くから日本で用いられてきたことや、様々な用途があることを知り、その便利さに感心していた。また、手ぬぐいを集めると、その柄が大変豊富であり、染めへの興味を高めた。多くが「捺染ぞめ」という染めであったことから、「自分たちでも捺染ぞめをしてみたい。手ぬぐいを染めてみたい。」という思いが高まり、本単元を設定した。

3 指導と評価の一体化を核とした授業改善・学習改善の在り方 ②

E 単元計画として学習指導案を書き表す

(2) 本単元で育成を目指す資質・能力

- | | |
|--------------|--|
| 知識及び技能 | <ul style="list-style-type: none"> ・捺染ぞめは、地域に伝わる伝統文化であることを理解する。 ・調査活動を、目的や対象に応じた適切さで実施することができる。 ・地域の伝統文化に関する理解は、捺染ぞめを実現するために解決すべき課題について探究的に学習してきたことの成果であることに気付く。 |
| 思考力、判断力、表現力等 | <ul style="list-style-type: none"> ・地域の伝統文化への関わりを通して感じた関心をもとに課題をつくり、解決の見通しをもつことができる。 ・課題の解決に必要な情報を、手段を選択して多様に収集し、種類に合わせて蓄積することができる。 ・課題解決に向けて、観点に合わせて情報を整理し考えることができる。 ・相手や目的に応じて、分かりやすく表現することができる。 |
| 学びに向かう力、人間性等 | <ul style="list-style-type: none"> ・課題解決に向け、自分のよさに気付き、探究活動に進んで取り組もうとする。 ・自分と違う意見や考えのよさを生かしながら協働して学び合おうとする。 ・地域のとの関わりの中で自分にできることを見付けようとする。 |

3 指導と評価の一体化を核とした授業改善・学習改善の在り方 ②

E 単元計画として学習指導案を書き表す

(3) 教材について

捺染ぞめは、地域に伝わる伝統技術である。世界的にも高い技術であることで知られているが、後継者問題、機械化などの影響で、工場は減少を続け、衰退の一途をたどっている。学校の裏に流れる川は、毎日染料で違う色で染まっていたとされるほど身近でありながら、現在、捺染ぞめについて知る人は少ないのが現状である。

捺染ぞめを扱うことは、地域の伝統や文化の特徴を知ることにつながる。また、染めの体験を通して、先人の知恵を学び、地域の一員であることを真剣に考えることにもつながる。

3 指導と評価の一体化を核とした授業改善・学習改善の在り方 ②

E 単元計画として学習指導案を書き表す

4. 単元の評価規準

評価の観点		
知識・理解	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
① 染めずめは、地域に伝わる伝統文化であることを理解している。	① 地域の伝統文化への関わりを通して感じた関心をもとに課題をつくり、解決の見通しをもっている。	① 課題解決に向け、自分のよさに気づき、探究活動に進んで取り組もうとしている。
② 調査活動を、目的や対象に応じた適切さで実施している。	② 課題の解決に必要な情報を、手段を選択して多様に収集し、種類に合わせて蓄積している。	② 自分と違う意見や考えのよさを生かしながら協働して学び合おうとしている。
③ 地域の伝統文化に関する理解は、染めずめを実現するために解決すべき課題について探究的に学習してきたことの成果であることに気付いている。	③ 課題解決に向けて、観念に合わせて情報を整理し考えている。	③ 地域のとの関わりの中で自分にできることを見付けようとしている。
	④ 相手や目的に応じて、分かりやすく表現している。	

41

3 指導と評価の一体化を核とした授業改善・学習改善の在り方 ②

E 単元計画として学習指導案を書き表す

5. 指導計画 (50時間)

	ねらい・学習活動(時数)	知	思	態	指導のポイント等
1 染めずめに出会う(15)	・職人に話を聞くなどして染めずめを知り、染めずめを行う学習計画を立てる。(3) ・自分たちで染めるために必要な情報を集める。(6) ・試しの染めを行い、職人の作品と比較する。(4) ・体験を振り返り、次への課題をもつ。(2)		①		・染めずめに出会う場として、職人を招く。 ・染めるために必要な情報は何かを考える。 ・色々な調査方法を知る。 ・「KJ」法的手法やウェビングなどで情報を整理する。 ・体験で感じたことを文に書いて残すようにする。 ・職人から作品を評価してもらう場をもつ。
2 職人から学ぶ(20)	・自分だけの手ぬぐいづくりに向けて学習計画を立てる。(2) ・工場見学や職人の話から情報を集めるとともに、デザインを決めて準備する。(10) ・染めずめで手ぬぐいを染める。(6) ・体験を振り返り、次の活動への思いを高める。(2)		①	②	・試しの染めと職人さんの言葉をもとに考える。 ・課題解決に向けた情報の収集を行う。 ・1回目と比較して、成長を感じられるようにする。 ・職人の思いを聴く機会をもつ。
3 染めずめを伝える(15)	・染めずめやそのよさを伝えるための学習計画を立てる。(2) ・伝える内容と方法を決め、これまでの体験や調査内容を目的に合わせて再構成する。(8) ・学校での発表の機会などを使って、地域の人やお世話になった人に伝える。(3) ・これまでの体験と自分が学んだことを振り返る。(2)		②	③	・これまでの体験や職人の言葉をもとに考える。 ・これまでに得た情報を手紙に簡潔でできるようにしておく。 ・染めずめの内容と自分たちが学んだことの両方を伝えるようにする。 ・単元を通して学習を振り返る。

42

3 指導と評価の一体化を核とした授業改善・学習改善の在り方 ②

E 単元計画として学習指導案を書き表す

単元の計画を具体的に表現するには、以下のような構成要素が考えられる。

- | | |
|--------------------|-------------|
| ○単元名 | ○教師の願い |
| ○単元目標 | ○地域や学校の特色 |
| ○児童の実態 | ○社会の要請 |
| ○目標を実現するにふさわしい探究課題 | ○学校研究課題との関連 |
| ○単元において育成を目指す資質・能力 | ○各教科等との関連 |
| ○教材について | ○単元の評価規準 |
| ○指導計画・評価計画 | など |

43

3 指導と評価の一体化を核とした授業改善・学習改善の在り方 ②

E 単元計画として学習指導案を書き表す

単元の目標

地域の伝統産業「染めずめ」の継承に力を注ぐ職人の方々に関わる活動を通して、自分が住む地域で生まれ受け継がれてきた伝統文化のよさに気づき、文化や技術の継承を願って自分にできることを考え、協働して染めずめのよさを伝えようとすることができるようにする。

- ・「～を通して」(探究課題を踏まえた単元において中心となる学習対象や学習活動)。
- ・「～に気づき」・～について理解し(具体的な資質・能力のうち、単元において重視する「知識及び技能」)。
- ・「～を考え」(具体的な資質・能力のうち、単元において重視する「思考力、判断力、表現力等」)。
- ・「～しようとする」・～に進んで取り組む・～に生かす(具体的な資質・能力のうち、単元において重視する「学びに向かう力、人間性等」)。



今、求められる力を高める総合的な学習の時間の展開 (小学校編) p.98

44

3 指導と評価の一体化を核とした授業改善・学習改善の在り方 ②

探究課題の解決を通して育成を目指す具体的な資質・能力

E 単元計画として学習指導案を書き表す

探究課題	探究課題の解決を通して育成を目指す具体的な資質・能力		
	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
地域の伝統や文化とその継承に力を注ぐ人々	・ 捺染ぞめは、地域に伝わる伝統文化であることを理解する。 ・ 調査活動を、目的や対象に応じた適切さで実施することができる。 ・ 地域の伝統文化に関する理解は、捺染ぞめを実現するために解決すべき課題について探究的に学習してきたことの成果であることに気付く。	・ 地域の伝統文化への関わりを通して感じた関心をもとに課題をつくり、解決の見通しをもつことができる。 ・ 課題の解決に必要な情報を、手段を選択して多様に収集し、種類に合わせて蓄積することができる。 ・ 課題解決に向けて、観点に合わせて情報を整理し、考えることができる。 ・ 相手や目的に応じて、わかりやすく表現することができる。	・ 課題解決に向け、自分のよさに気付き、探究活動に進んで取り組もうとする。 ・ 自分と違う意見や考えのよさを生かしながら協働で学び合おうとする。 ・ 地域との関わりの中で、自分にできることを見付けようとする。

45

3 指導と評価の一体化を核とした授業改善・学習改善の在り方 ②

単元の評価規準

E 単元計画として学習指導案を書き表す

探究課題	単元の評価規準		
	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
地域の伝統や文化とその継承に力を注ぐ人々	① 捺染ぞめは、地域に伝わる伝統文化であることを <u>理解している</u> 。 ② 調査活動を、目的や対象に応じた適切さで実施 <u>している</u> 。 ③ 地域の伝統文化に関する理解は、捺染ぞめを実現するために解決すべき課題について探究的に学習してきたことの成果であることに <u>気付いている</u> 。	① 地域の伝統文化への関わりを通して感じた関心をもとに課題をつくり、解決の見通しを <u>もっている</u> 。 ② 課題の解決に必要な情報を、手段を選択して多様に収集し、種類に合わせて蓄積 <u>している</u> 。 ③ 課題解決に向けて、観点に合わせて情報を整理し、 <u>考えている</u> 。 ④ 相手や目的に応じて、わかりやすく表現 <u>している</u> 。	① 課題解決に向け、自分のよさに気付き、探究活動に進んで <u>取り組もうとしている</u> 。 ② 自分と違う意見や考えのよさを生かしながら協働で <u>学び合おうとしている</u> 。 ③ 地域との関わりの中で、自分にできることを <u>見付けようとしている</u> 。

46

3 指導と評価の一体化を核とした授業改善・学習改善の在り方 ②

指導と評価の計画

E 単元計画として学習指導案を書き表す

	ねらい・学習活動（時数）	知	思	態	指導のポイント等
1 出会う 捺染ぞめに	・ 職人に話を聞くなどして捺染ぞめを知り、捺染ぞめを行う学習計画を立てる。 ・ 自分たちで染めるために必要な情報を集める。 ・ 試しの染めを行い、職人の作品と比較する。 ・ 体験を振り返り、次への課題をもつ。			①	・ 捺染ぞめに出会う場として、職人を招く。 ・ 染めるために必要な情報は何かを考える。 ・ 色んな調査方法を知る。 ・ KJ法的手法やウェビングなどで情報を整理する。
2 人を 目指す 捺染ぞめの職	・ 自分だけの手ぬぐいづくりに向けて学習計画を立てる ・ 工場見学や職人の話から情報を集めるとともに、デザインを決めて準備する。 ・ 捺染ぞめで手ぬぐいを染める。 ・ 体験を振り返り、次の活動への思いを高める。		①	②	・ 試しの染めと職人さんの言葉をもとに考える。 ・ 課題解決に向けた情報の収集を行う。 ・ 1回目と比較して、成長を感じられるようにする。 ・ 職人の思いを聴く機会をもつ。
3 捺染ぞめを 伝えよう	・ 捺染ぞめやそのよさを伝えるための学習計画を立てる。 ・ 伝える内容や方法を決め、これまでの体験や調査内容を目的に合わせて再構成する。 ・ 学校での発表の機会などを使って、地域の人やお世話になった人に伝える。 ・ これまでの体験と自分が学んだことを振り返る。		②	③	・ これまでの体験や職人の言葉をもとにまとめる。 ・ これまでに得た情報を手軽に閲覧できるようにしておく。 ・ 捺染ぞめの内容と自分たちが学んだことを両方を伝えるようにする。 ・ 単元を通し学習を振り返る

今、求められる力を高める総合的な学習の時間の展開（小学校編）p.99

47

3 指導と評価の一体化を核とした授業改善・学習改善の在り方 ②

多様な評価の方法

E 単元計画として学習指導案を書き表す

評価の方法	説明
観察による評価	発表や話し合い・討論の様子、学習や活動の状況などを学習活動の過程を通じて観察に基づき評価する方法である。児童の行動や発言、表情や動作、エピソードなどを評価資料とするには、観察記録簿（観察票やチェックリスト等）を用い、情報を蓄積しておくことが大切である。
制作物による評価	レポート・論文、ワークシート、ノート、作文及びプレゼンテーション資料、作品及びポスター制作物（結果）並びにその制作過程を通して評価する方法である。
ポートフォリオによる評価	学習活動の過程や成果などの記録や作品を児童が主体的・計画的に集積したポートフォリオを基にした評価方法のことである。活動計画表や自己評価の記録、取材メモや感想、教師や友達、保護者や地域の人のコメント、写真や報告書などを資料として集積する。

今、求められる力を高める総合的な学習の時間の展開（小学校編）p.110～

48

3 指導と評価の一体化を核とした授業改善・学習改善の在り方 ②

E 単元計画として学習指導案を書き表す

多様な評価の方法

評価の方法	説 明
パフォーマンス評価	一定の課題の中で身に付けた力を用いて活動することを通して、その力がどのように発揮されるかを評価する方法のことである。課題解決の場面において、身に付けた力を複合的に活用する姿を見取る評価ともいえる。
自己評価や相互評価	自己評価とは、評価カードや学習記録などから、児童が自らの学習の状況を振り返ることによる評価である。相互評価とは、児童が互いの学習状況を評価し合うものである。
第三者評価（他者評価）	保護者や地域の人々、有識者、活動の相手等による評価のことである。
個人内評価	観点別学習状況の評価や評定には示しきれない児童一人一人のよい点や可能性、進歩の状況について評価するものである。

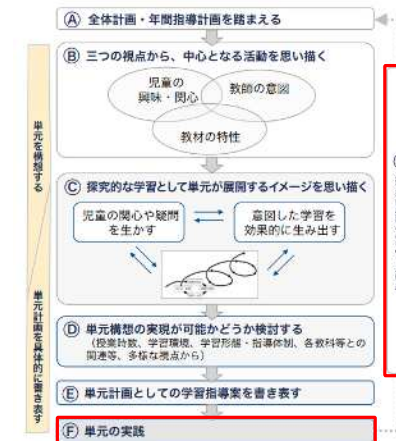
今、求められる力を高める総合的な学習の時間の展開（小学校編）p.110～

49

3 指導と評価の一体化を核とした授業改善・学習改善の在り方 ②

G 指導計画の評価と改善

F 単元の実践



50

4 グループ別協議②

グループ別協議（30分）

<協議題>

指導と評価の一体化を生かした各学校の取組

<内容>

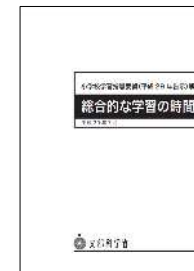
- (1) 各学校における評価の工夫
- (2) 評価から次の指導に生かす工夫

本日の研修から、明日以降各学校で実践につなげられることを明確にさせましょう。

51

終わりに

～総合的な学習の時間に活用できる資料～



小学校学習指導要領解説
総合的な学習の時間編



「指導と評価の一体化」のための
学習評価に関する参考資料
小学校 総合的な学習の時間



今、求められる力を高める
総合的な学習の時間の展開
（小学校編）



52



諸連絡（小学校）

下記URLもしくは二次元コードから 事後アンケートにお答えください。



受講後アンケート



<https://logoform.jp/form/T8mB/1097458>

岐阜県の幼児教育実態調査
「幼児期の終わりまでの育ってほしい姿」
について（小学校教諭等）



<https://forms.office.com/r/E4Kmd9mb8G>

ご回答いただいた方から終了となります。
ありがとうございました。